

「熱中症患者の医学情報等による疫学調査」

医学情報の研究利用について

水戸医療センターでは、これまで熱中症の治療および研究において多くの実績をあげてきました。そこで、このたび日本救急医学会 熱中症に関する委員会が実施する熱中症発生の実態調査を全国の日本救急医学会 指導医指定施設、救命救急センター、大学病院ならびに市中病院の救急部と共同で行うこととなりました。調査対象となるのは、2020年7月1日から9月30日・2021年7月1日から9月30日までの間に熱中症のために上記の施設を受診した患者さまです。

調査項目は、年齢、性別、発生状況、既往歴、検査所見、治療内容などです。これらのデータにおいて、すべての患者さまは匿名化され、お名前や住所などプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切なく、何らかの負担が生じることもありませんので安心ください。調査したデータは日本救急医学会 熱中症および低体温症に関する委員会の指定した業者の作成したホームページから Web 登録して収集致します。

データについては、研究期間中（2020年7月から2022年3月）は、研究責任者のもとで厳重に管理され研究終了後に電子データは匿名化した状態で完全に消去されます。また今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌などで報告されることがあります。

本研究の調査対象の患者さまで調査に同意されない方はお申し出ください。

この件につきまして、ご質問などございましたら、下記当院研究責任者に遠慮なくお尋ねください。

当院研究責任者

救命救急センター長

安田 貢

電話：029-240-7711（代表）